

償却資産申告書の書き方 (例)

第二十六号様式 (提出用)

令和 7 年度
償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

受付印 (宛先) 津島市長

法人番号又は個人番号を入力してください。

※所有者コード
記入する必要はありません。

1 住所 (ふりがな) 〒460-0008 なごやしなかくさかえ 名古屋市中区栄〇〇丁目〇番〇号
2 氏名 (ふりがな) (株) △△商事 代表取締役 津島 一郎 (屋号) _____

3 個人番号又は法人番号 _____
4 事業種目 織物業 (資本等の金額) (2.5 百万円)
5 事業開始年月 S.54 年 5 月
6 この申告に回答する者の係及び氏名 経理係 津島二郎 (電話 0567-22-〇〇〇〇)
7 税理士等の氏名 ■■会計事務所 津島三郎 (電話 0567-22-□□□□)

8 短縮耐用年数の承認 有・無 有 無
9 増加償却の届出 有・無 有 無
10 非課税該当資産 有・無 有 無
11 課税標準の特例 有・無 有 無
12 特別償却又は圧縮記帳 有・無 有 無
13 税務会計上の償却方法 定率法 定額法
14 青色申告 有 無

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
① 津島市神守町五反田〇番地
② _____
③ _____
貸主の名称等 (株) □□リース 0567 (22局△△△△)

16 借用資産 有 無
17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 借家

18 備考 (添付書類等) 該当する項目に○をつけて下さい。
① 資産増減あり 2 増減なし 3 該当資産なし
4 廃業・解散・転出等 (年 月 日)

資産の種類	取得価額			
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	(計(イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)
1 構築物	1,500,000	0	0	1,500,000
2 機械及び装置	3,600,000	100,000	2,300,000	5,800,000
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具				
6 工具、器具及び備品	140,000	70,000	330,000	400,000
7 合計	5,240,000	170,000	2,630,000	7,700,000

資産の種類 評価額 (ホ) ※ 決定価格 (ヘ) ※ 課税標準額 (ト)

1 構築物
2 機械及び装置
3 船舶
4 航空機
5 車両及び運搬具
6 工具、器具及び備品
7 合計

記入する必要はありません。
※電算処理により申告書を作成される場合は記入してください。

1. 住所
住所と納税通知書送付先が異なる場合には納税通知書送付先を [] 書きで併記してください。
異動があった場合は、「18 備考」欄に変更前のもの及び異動年月日を記入してください。

2. 氏名
令和4年度より押印は不要となりました。

(ロ) 「前年中に減少したもの」
令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に減少した資産の取得価額を記入してください。

(ハ) 「前年中に取得したもの」
令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に取得した資産の取得価額を記入してください。

該当する方を○で囲んでください。

1. 「1」の住所と資産所在地が異なる場合
2. 市内に2ヶ所以上、資産を所有する事業所等がある場合

資産所在地を記入してください。

リース資産などの有無について該当する方を○で囲んでください。
借用資産がある場合には、貸主の住所・名称・電話番号等を記入してください。

該当する方を○で囲んでください。

1. 資産の異動について該当する番号を○で囲んでください。
なお、「4」に該当する場合は年月日も記入してください。
2. 添付書類の名称・特記事項等を記入してください。